

2024年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名:政治学)

(政策学研究科)

2024年2月17日(土)

次の一連の文章は、2024年2月5日付の朝日新聞のアメリカ大統領選挙に関する報道記事から抜粋したものである。記事の見出しは、「ガザ情勢バイデン氏に逆風：命運握る若年層イスラエル支援反発の声」と題するもので、ニューヨーク・タイムズ紙とシエナ大学による2023年12月の世論調査の結果を紹介した内容となっている。同紙記事では、イスラエルを支援するバイデン政権への批判の強まりに触れつつ、アメリカでは「二項対立の考え方」が広がっていると分析している。

【引用部分は削除しています】

(朝日新聞記事)

問題 次の問いから1つを選んで、論述してください。どちらの問いを選んだかわかるように冒頭に選択した問いの番号を記入してください。字数制限はありません。

問1 国際情勢に対する世論がアメリカ大統領選挙にいかなる影響を与えるかについて自身の考えを述べてください。国際情勢よりも内政という考え方を論述することも含みます。論述にあたっては、ガザ情勢の影響については必ず触れるようにしてください。

問2 現代民主政治におけるソーシャルメディアの機能について自身の考えを述べてください。論述にあたっては、肯定面と批判面の両方について、触れるようにしてください。

2024 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名:環境政策)

(政策学研究科)

2024 年 2 月 17 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

下記の文章を読んで、問1、問2に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

得点

【引用部分は削除しています】

出典：喜多川進「環境政策の歴史」環境経済・政策学会編(2018)『環境経済・政策学事典』丸善出版, 460-461. をもとに、形式上の加筆をおこなった。

問1 設問[1]～[4]のうち2問を選んで、それらの問いに答えなさい。回答用紙に設問番号を明記すること。

[1] 下線部(1)はどのような環境政策のことか、150字以内で説明しなさい。

[2] 下線部(2)の意味するところを150字以内で説明しなさい。

[3] 下線部(3)に該当する環境政策の例を150字以内で述べなさい。

[4] 下線部(4)のいずれかに該当する環境政策の例を150字以内で述べなさい。

問2 上記の文章を踏まえて、あなたが関心を持っている環境政策と、その歴史的位置付けについて、500字以上で論じなさい。